

2024年9月3日

会員各位

一般社団法人 日本内視鏡外科学会  
理事長 北川 雄光

日本内視鏡外科学会 ロボット支援手術プロクター認定制度  
hinotori プロクター認定制度開始と直腸・結腸の分別取り止めのお知らせ

2024年9月3日のロボット支援手術プロクター認定制度規則（消化器・一般外科）改定により、下記の変更がありますのでお知らせいたします。ロボット支援手術プロクター認定（消化器・一般外科）は術式ごと・手術支援ロボット（内視鏡手術用支援機器）の機種ごとに行うこととなり、新たに hinotori のプロクター認定を開始いたします。また、直腸・結腸の分別を取り止めて、大腸として認定いたします。申請される際にはホームページに掲載されている手引きをご確認ください。

記

【プロクター認定制度の変更点】

2024年9月4日より、以下の通り申請を受け付けいたします。これに伴う認定記号変更のため、全認定プロクターに2025年1月頃に認定証を発行いたします。

1. hinotori プロクター認定制度開始

株式会社メディカロイド：hinotori サージカルロボットシステム

認定臓器：食道・胃・大腸

※暫定プロクターとして認定されている場合は、改めて申請いただく必要はありません。

正規プロクターに移行となり、2025年1月頃に正規の認定証を発行します。

※機種ごとに認定しますので、更新申請も機種ごとになります。

2. 大腸としてのプロクター認定開始（直腸・結腸での認定取り止め）

申請資格：ロボット支援大腸切除術のプロクター認定の申請者は、

主たる術者としてこれを40例以上執刀した経験があること。

※直腸・結腸に分けず、大腸として認定します。

※既存の直腸・結腸の認定プロクターには、2025年1月頃に大腸の認定証を発行します。

※追加申請料のご負担はございません。

以上